

会津みさと 議会だより

令和6年
定例会
3月会議

ひのようじん
マツチいっぽん
かじのもと！



38名の年長さん(5歳児)が周辺の高齢者施設へ呼びかけに行きました！

いっぱい
あるいたよ！



町内こども園シリーズ②
会津美里町立本郷こども園
—幼年消防クラブ結団式—



お家でお手伝いをする時など、危険な場面を学び、「危ない時にはお家の人にとってみる」ということを教えてもらいました。



会津美里町教育委員会では、園生活や行事などでの園児の様子をご紹介します。



会津美里町教育委員会



特集

行動力で地域活性
議会改革 始動！

行動力で地域活性

思いを行動にできるまち

町が毎年度初めに行なっている町民アンケートの結果を見ると、「地域活動が活性化して魅力的な地域が作られていると思いますか？」との問いに「そう思う・どちらかと言えばそう思う」と答えた割合が18～19歳で40%、20～29歳で60%でした。また、「何らかの地域活動に参加していますか？」との問いには、前年度と比べて20%増加しました。

今、町内には「町を盛り上げたい」という思いを抱いている町民で溢れているのかもしれません。

14代目 常に変化し続ける農家



間船農園

まふねよしとか
間船栄崇さん

私で14代目になる農家です。本郷地域で菊の花とお米を中心に少量多品目の野菜作りをしています。代々引き継がれる栽培技術に加え、新しい事に挑戦し続けていきたいです。



主な取り組み

- ・コーヒーかす等の捨てられてしまう物を様々な団体と協力し、『カフェたん』（家庭菜園向け堆肥）を製造。
- ・自家栽培の唐辛子を使って、無添加のホットソースを開発。

行動力の秘訣は「感謝と恩返し」



KIIRO

ゆだかなこ
湯田佳菜子さん

年に4回程度、町内外の仲間たちと新鶴ワイナリーにてコース料理を提供しています。若松在住ですが、祖父母の出身が当町であるため、ご縁の深い美里町で活動を始めました。今までお世話になった方々へ自分なりのありがとうを形にしたいと思ったのがこの活動のスタートです。



主な取り組み

- ・移動型レストラン
- ・ケータリング
- ・マルシェ出店

仲良く安心して暮らしてほしい

関根・遅沢地区（高田）

集いの場の皆さん

集いの場を始めたきっかけは高齢者世帯が増えてきて、隣近所でみんな仲良く安心して暮らせたらいいなと思ったからです。心の芯から安心してここに暮らしてほしいです！

他地区の人も
ぜひ来てください



私たちが参加してきました

八木沢地区の集いの場に参加しました。この日は20名集まり、全員で分担してお昼ご飯を作りました。



献立はスマホでレシピを調べました！

料理の他にも地区の歴史について発表したり、笑い声が絶えない空間でした。



会津美里町から世界へ！



株式会社 新田商店

にっ った まさる
新田俊さん

高田地域で納豆製造業をしています。現在4代目になり、創業100周年を迎えました。先代では少し閉鎖的な納豆造りをしている印象があったので、印象を変えようとしています。今後は、国内にとどまらず、海外への販路も視野に入れて納豆造りをしていきたいです。



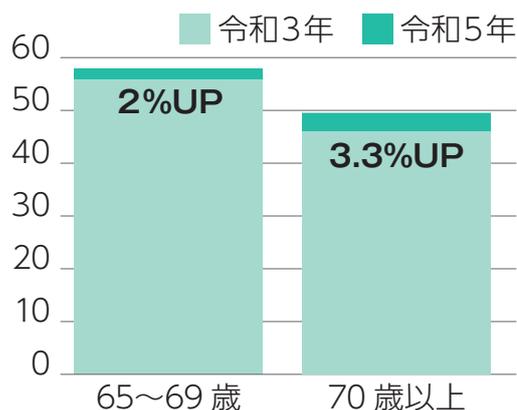
主な取り組み

- ・ SNSで情報発信・イベント開催
- ・ 大豆生産者から委託を受けて納豆を製造

若者だけじゃない！

65～69歳、70歳以上の方々も年々地域活動に参加する割合が増えています。

「何らかの地域活動に参加していますか？」
町民アンケートより



町民の信頼回復 を目指し

令和6年1月12日 議会改革推進特別委員会を設置しました。

設置目的

議会の品位と倫理観の向上を図るとともに、町民の負託に応えさらなる住民福祉の向上に資することを目的に設置しました。議会基本条例の見直し及びハラスメント防止のため、議員政治倫理条例の見直しとハラスメント防止条例の制定を目指します。



委員長 根本謙一



副委員長 星 次



櫻井幹夫



小柴葉月



荒川佳一



山内 豪



長嶺一也



小島裕子



鈴木繁明



横山知世志

※オブザーバー 議長 大竹 惣

ハラスメント実態調査アンケート

ハラスメント防止条例（仮）制定のための検討にあたり、町職員等へのハラスメント状況の実態を把握するため実施しました。

「あなたは会津美里町議会議員（現職・元職）にハラスメントを受けたことがありますか？」との問いに、「ある」と答えた割合が約30%でした。本来であれば1人でもあってはなりません。議員一人一人が意識改革を行うよう議会一丸となって本気で取り組みます。

アンケート結果の詳細はこちら▶



ハラスメント防止研修

講師：(一社)公務員研修協会 代表理事 たかしま なおひと 高嶋 直人 氏

議員に求められるコンプライアンスやパワーハラスメントについて学びました。

町議会議員は特別職の地方公務員であり、一般職公務員と同様に厳しいハラスメント防止対策と高い倫理観が求められています。

今後、各議員の研修報告をHPにて公開いたします。



いざ 議会改革!

議会傍聴中、専門用語をスマホで検索したい。なぜスマホ（携帯）持ち込み禁止なの？

女性が参政しやすい環境（旧姓使用、産休育休など）を整えるべきでは？

人口減少が進む中で職員定数は減っているのに、なぜ議員定数はそのままなの？

議会傍聴者に対して資料を配布して欲しい！



これまで、町民や議員から現行の議会運営について様々な意見が寄せられていました。町民に身近で信頼される議会を目指してスピード感を持って改革していきます。

今後のスケジュール

令和6年6月～7月

町民との意見交換会、先進地視察

令和6年9月

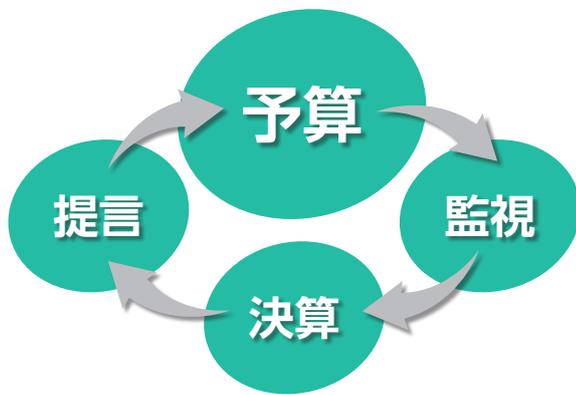
議会ハラスメント防止条例の制定

令和6年10月～令和7年6月

議会基本条例の改正、議員政治倫理条例の改正

こんな予算が 盛りこまれました！

	子育て支援	教育・文化
幼児 	子育て支援センター運営 業務委託料 1,739 万円 あいづみさと多子世帯 保育料軽減業費 1,062 万円	子育てコンシェルジュ 事業委託料 47 万円 こども計画策定委託料 1,144 万円
児童・生徒 	子育て支援金 1,739 万円 児童生徒医療助成費 2,704 万円	リーディングスキル テスト委託料 47 万円 ICT 支援業務委託料 407 万円
若者・女性 	妊産婦健診・ 新生児聴覚検査委託料 1,145 万円 出産・子育て応援交付金 820 万円	結婚コンシェルジュ 事業委託料 346 万円 新規就農者育成奨励金事業 972 万円
壮年・シルバー 		敬老祝金報償 558 万円 シルバー人材センター補助金 500 万円



議会からの提言はどのように予算化事業化されたのか。予算特別委員会で審議しました。

環境	安心・安全	今後、こんな予算があったらいいな
遊具等保守点検委託料 967万円 スクールバス運行 事業委託料 750万円	予防接種（個別）委託料 5,174万円 地域学校協働本部事業謝礼 839万円	 <p>たかはし かなた さん 高橋 叶多 さん 母 佳美 さん（高田）</p> <p>子どもが自転車に乗るようになって、道路でのヒヤリハットが増えました。安全にサイクリングができる場所があったらいいなと思います。</p>
支障木撤去委託料 51万円 いじめ問題調査委員会 委員報酬 16万円	会津若松地方広域市町村圏 整備組合消防費負担金 3億8,186万円	 <p>さとう きょうすけ さん（高田） 佐藤 喬亮 さん（高田）</p> <p>誰でも楽しめるアスレチックを作ってほしいです。その理由は会津美里町には大きいアスレチックが無くて他の町に行かなくちゃならないからです。</p>
若者定住住宅取得支援 780万円 結婚新生活支援事業補助金 360万円	消防団員報酬 2,804万円 只見線運営費負担金 589万円	 <p>うすき たつなり さん（本郷） 薄 龍徳 さん（本郷）</p> <p>他県の方々と移住という形以外で継続的なつながりを創るために、地域課題チャレンジツアー（他県の方とのワーケーション）を開催してほしいです。</p>
デマンド交通システム運行 事業補助金 4,816万円 日帰り温泉利用者送迎委託料 117万円	自主防災組織 設立支援事業補助金 100万円	 <p>はせがわ まさあき さん（新鶴） 長谷川 正昭 さん（新鶴）</p> <p>米沢地区にある「千歳桜」には、地元の人や観光客が多く訪れています。千歳桜は、町の観光名所となっているため、看板等の整備をしてほしいです。</p>

会津美里町の お財布は大丈夫？

お財布の中を覗いてみよう！

予算とは みなさんが納めている税金など、収入の見込みを立てて、そのお金を何にどれくらい使うのかを1年間毎に計画すること。

令和6年度のお財布の中身は？



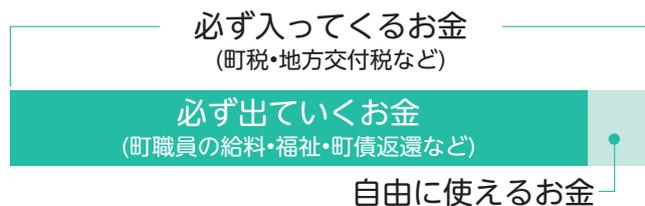
Q 自由に使えるお金はどれくらいあるの？

A あまり余裕はありません。

経常収支比率
会津美里町は **89.4%**
(会津15町村中) **9位**

一般的には70~80%が望ましいとされ、80%を超えると用途の自由度が失われつつあると考えられます。

経常収支比率とは



毎年必ず入ってくるお金に対して、必ず出ていくお金の割合です。この割合が小さいほど、自由に使えるお金が多いことになります。



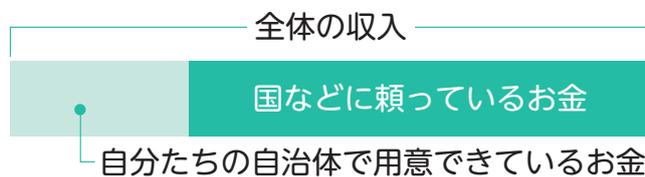
Q 必要なお金は自分で用意できているの？

A 国などからのサポートを受けています…

財政力指数
会津美里町は **0.28**
(会津15町村中) **4位**

「1」に近いほど財政に余裕があることを示しています。「1」を超える自治体は普通交付税が交付されません。

財政力指数とは



全体の収入に対して、自分たちの自治体で用意できているお金の割合です。この割合が大きいほど、必要なお金を自分たちの自治体で用意できていることになります。

自然に配慮した環境づくり

1

公共交通利用促進事業

問 会津坂下厚生病院便の実証事業を6月より開始するとしているが、会津西病院は検討対象にならなかったのか。

答 本町と会津坂下町間にバス路線がないのに対し、会津西病院は既存の路線バス運行ルートに入っているため、バス事業者の理解や、路線バスの地域間交通維持の観点から町地域公共交通会議の承認を得るのは困難です。



さとうなおこ
佐藤直子さん（新鶴）

通院だけでなく、会津坂下町へ買い物に行きたいです。



さとうあきこ
佐藤昭子さん（新鶴）

普段あいあいタクシーを利用しますが、病院には家族と行きます。会津坂下町のスーパーに行けたら利用したいです。

2

安心して安全な暮らしづくり

現在、町内にはホーン型スピーカーが設置されています。旧会津美里公民館解体に伴い、ホーン型よりも遠くまで音を届けられる縦型スピーカーを旧高田庁舎跡地に追加で設置しました。今年度は全てのスピーカーを縦型にする予定です。

総務課防災消防係 より

防災情報システム事業

問 防災情報システムの再構築により、どのような効果が期待されるのか。

答 高性能スピーカーへ切り替えることで、（野外放送の）音声の聞き取りづらさを改善できると考えています。また、ホームページやSNS等様々な媒体へ一つの作業で一斉に情報伝達できるようになるので、町民へ早く・正確に伝達できると考えています。

縦型



ホーン型

健やかで人にやさしいまちづくり

3

こども園管理運営事業

問 本郷こども園の整備に係る基本構想を策定するとしているが、場所の検討はどのようになっているのか。

答 本郷小学校校庭に新築移転する計画で進めています。令和5年度は、都市計画法等の手続きの内容や、工事の工程、既存箇所に新築した場合の費用比較など調査をしたので、それらを踏まえて決定していきます。



現在の本郷こども園



こいけひでき
小池秀喜さん（本郷）
子どもを預け始め、園に足を運ぶと私が幼い頃から変わらない園舎で大変驚きました。0～2歳児の園舎は床暖房等が備え付けられていますが、3～5歳児の園舎はすごく寒そうで少々不安になりました。

4

元気と賑わいのある産業づくり

観光誘客事業

問 日本遺産サミット（仮称）に参画するとともに、向羽黒山城跡などを活用した事業展開とはどのようなものか。

答 本町には11の観音堂が存在するので、日本遺産サミット（仮称）のメインイベントである「会津の三十三観音めぐり」にて、本町の魅力をPRします。また、向羽黒山城まつりを盛り上げる企画を準備し、山城・歴史ファンの取り込みを狙います。



4月17日に法用寺で行われた歌詠み

たかみやあけみ

高宮明美さん（高田）

地域文化としての三十三観音めぐりが無くなりつつあると感じます。昔から続く歌詠みはコロナの影響で中止が続きました。いつかこの文化が消えてしまうのかと思うと寂しくなります。

学びあい未来を拓く人づくり

5

小学校 ICT 教育環境整備事業

問 全児童に配布しているタブレット端末の持ち帰りを推進するとあるが、今までにどのような課題があったか。

答 通信環境が整っていないご家庭の対応が課題でしたが、現在は全ての家庭で通信環境が整っていることを確認しています。



みつほしずか
三橋静香さん（高田）
コグトレ[®]※や、検索に使っているくらいで、学校でどのように使っているのかよくわかりません。わからないことをすぐに調べられるのは良いですが、辞書や本で調べる方法も子どもに伝えておきたいです。
※認知能力を鍛えるトレーニング（コグニティブトレーニング）。

6

魅力と個性ある地域づくり



氷見市IJU応援センター・
みらいエンジンホームページより

昨年、総務厚生常任委員会で視察をした富山県氷見市では、まちなかの空き店舗活用として、創業支援や、出店支援を手厚く実施しています。そのため、移住支援センターを中心に、飲食店、アパレル、雑貨屋等で賑わい、空き店舗が減少しています。

移住促進事業

問 移住定住支援業務の活動拠点を整備しているが、場所はどこを想定しているのか。

答 今まで、移住定住の相談場所である委託先事務所が中心市街地より離れていることなど、移住希望者が相談しやすい環境づくりの構築が課題でしたので、高田地域商店街の空き店舗を活用することを考えています。

町民に信頼される行政の推進

7

地域振興事業

問 特定地域づくり事業推進補助金について、
 昨年の倍の額が計上されているが、主な理由は。

答 昨年6月、5つの事業者が組合員となり「会津美里町地域づくり事業協同組合」が設立され、現在4名を派遣職員として雇用していますが、11名に増加予定のためです。また、企業数も3社程度増加する見込みです。



詳細はこちら▶



特定地域づくり事業協同組合制度リーフレット（総務省）

意見が分かれた議案の賛否一覧

令和6年度町一般会計予算

反対

渋井清隆議員

新鶴温泉施設の民間譲渡は地方自治法違反であると考えことから、新鶴温泉施設関係の予算※1は認められない。

賛成

荒川佳一議員

本件は予算特別委員会で十分審議された後、可決されたものである。

教育長の任命の同意（現教育長 歌川哲由氏の再任）

反対

渋井清隆議員

本町には教育長として相応しい人材が多くいる。※2

賛成

横山知世志議員

義務教育学校小中一貫校制度に熱い思いを持って取り組んでいる。同制度確立途上で教育長交代は適切ではない。町外からの招へいは他自治体も行っていることであり何ら問題はない。

※1 新鶴温泉施設関係の予算
 日帰り温泉利用者送迎委託料 117万4千円、日帰り温泉利用者助成事業補助金 1,454万5千円

※2 現教育長は町外在住

公開します 定例会3月会議 審議議案と議員の賛否

令和5年定例会12月会議以降の議決結果を町HPに公開しています

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：●	結果	櫻井幹夫	小柴葉月	荒川佳一	山内豪	長嶺一也	村松尚	小島裕子	星次	茨井清隆	堤信也	鈴木繁明	横山知世志	横山義博	根本剛	根本謙一	大竹惣
条例の制定・改正・廃止																		
会津美里町国民健康保険税条例の一部改正 賦課限度額を、高所得層に応分の負担を求め、中間所得層の負担を緩和するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部改正 配偶者暴力防止法の改正に伴い所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町営住宅管理条例の一部改正 老朽化した町営住宅の一部を用途廃止し、管理戸数を変更するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町水道事業の設置に関する条例等の一部改正 所管する国務大臣の権限移管により、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町介護保険条例の一部改正 令和6～8年度における介護保険料率を定める規定について所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 基準府令の一部改正により所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正 国の基準等の一部改正により、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町体育施設条例の一部改正 本郷体育館の廃止や休館日を見直すため、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町子ども子育て会議条例の一部改正 こども家庭支援室設置による組織見直しに伴い、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正 地方自治法の一部改正により、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正 地方自治法の一部改正により、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町うらんど遊園設置条例 宮川生涯学習センター旭分館の廃止に伴い、新たに条例を制定するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町立義務教育学校の設置に伴う関係条例の整備に関する条例 義務教育学校の設置に伴い、関係条例の所要の改正をする整備条例を制定するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会津美里町国民健康保険出産費資金貸付条例を廃止する条例 「直接支払制度」導入により、利用実績がないことから、本条例を廃止するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度会津美里町補正予算																		
一般会計補正予算(12回目) 1億2,841万3千円減額 事業費の確定等により、繰越明許費及び地方債を補正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計補正予算(5回目) 75万5千円減額 当該事業確定見込み等により、補正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計補正予算(5回目) 1,820万1千円増額 国庫負担金の交付見込み等により、補正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算(2回目) 252万6千円減額 事業確定見込みにより、補正するもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
住宅用地造成事業特別会計補正予算(2回目) 減額 吹上台住宅分譲地の売払い確定により、所要の補正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計補正予算(3回目) 今後の執行状況と事業費確定の見込みにより、補正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算(4回目) 今後の執行状況と事業費確定の見込みにより、補正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度会津美里町一般会計補正予算(13回目) 低所得世帯物価高騰支援給付金繰越明許費について増額の設定、繰越明許費について増額の設定をするもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度会津美里町予算																		
一般会計 117億6,800万円(前年度比0.5%減) (P.12参照)	賛多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計 24億7,482万5千円(前年度比4.0%増)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計 31億1,541万円(前年度比0.6%増)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計 2億8,654万3千円(前年度比3.5%増)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
住宅用地造成事業特別会計 1,903万6千円(前年度比19.3%減)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計 収益的収入4億6,039万5千円 収益的支出4億5,689万円 資本的収入1億1,348万5千円 資本的支出2億3,407万6千円	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計 収益的収入5億7,619万9千円 収益的支出5億7,888万1千円 資本的収入2億3,902万5千円 資本的支出3億6,897万2千円	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
永井野財産区特別会計 22万1千円	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事(会津美里町特別職等)・その他																		
教育長の任命の同意 歌川哲由氏の再任 (P.12参照)	賛多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任の同意 記野良平氏の再任	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任の同意 千代タケ子氏の再任	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任の同意 長嶺庄一氏の任期満了により、小林誠一氏を新任	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小学校教員用教科書・指導書等購入契約について 関係書籍購入契約につき、議会の議決を求めるもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書																		
国民の命と健康を守るため、政府の責任ですべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める意見書	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
健康保険証廃止の中止を求める意見書	賛多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 議長は採決に加わりません。可否同数の場合のみ裁決権を行使します。

新年度、注目事業はこれだ！

「町民に知らせたい」議員16名が予算をチェック

 <p>櫻井幹夫 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶小中学校ICT教育環境整備事業▶まちづくり活動支援事業▶廃棄物減量対策事業	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちが自由に学べる環境整備の実現を！・地域コミュニティ活動が活発に進められる支援の実現を！・ゼロカーボン宣言に見合った支援強化の実現を！
 <p>小柴葉月 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶財政管理事業▶移住促進事業▶観光まちづくり推進事業	町を豊かに、未来を明るく！ 無駄を省き、財源を生み出して、特定分野を強化する。会津美里町はどこに向かうのか誰もがわかるように、予算を執行する町長のリーダーシップと、職員の熱意に期待する。
 <p>荒川佳一 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶防災情報システム構築▶公共交通利用の促進▶多面的機能支払交付金	<ul style="list-style-type: none">・防災情報システムの再構築に期待。・AI活用であいあいタクシーの、更なる利便性向上と安全確保を。・基幹産業を守るため、農業水路や農道など施設の長寿命化を。
 <p>山内豪 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶観光誘客事業▶ふるさと納税管理事業▶六次産業化支援事業	<ul style="list-style-type: none">・新鶴地域の振興・ふれあいの森の有効活用・町内の寺院・神社を含めた観光以上3点を注視していく。
 <p>長嶺一也 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶新規就農者・担い手育成事業▶地域おこし協力隊事業▶幼小中連携による人材育成事業	<ul style="list-style-type: none">・新採用地域おこし協力隊と共に基幹産業である農業の活性化。・本町初の義務教育学校開校による学力向上を期待。・中学校部活動の地域移行に注目。
 <p>村松尚 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶新規就農者・担い手育成事業▶観光対策事業▶商工活性化事業	中山間地域での農業の担い手確保。集落単位の地域計画策定が喫緊の課題。観光客数も大切だが、町内の商店街廃業の抑制には、観光消費額の向上が必要。農業・商業・観光の課題を解決し、住民の笑い声が聞こえる町に。
 <p>小島裕子 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶健診等事業▶森林環境整備促進事業▶職員研修事業	健康あつての高（幸）齢社会は財政貢献にも効果大。町の70%を占める森林資源活用に注視。企画力の向上で生き生きまちづくりへ、人・環境を生かす力に期待。
 <p>星次 議員</p>	<ul style="list-style-type: none">▶安心で安全な暮らしづくりをするために財源の確保▶農林・商工・観光業の振興と活性化▶子育て、教育の内容充実と支援強化	活気と賑わいに溢れ、町民誰もが安心で安全な暮らしができる町へ。将来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、学ぶことができる町へ。将来に亘り、働き続けられる町へ。

議会の答えは「可決」。

令和6年度一般会計予算（117億6,800万円）は賛成14反対1で可決した。

議案審議において、その判断に至る議員の様々な思いがある。

新年度注目事業を中心に、各議員が語る！！

1. 保険体制の充実と医療の確保を。
2. 空き家の適正管理に対する啓発を積極的に。
3. 廃棄物の減量推進を。

- ▶医療体制の強化
- ▶空き家の利活用の促進
- ▶ごみの減量化・資源化の推進

渋井清隆
議員



町道の経年劣化による危険箇所を早期補修改修し、交通の安全を図れる公開型地図の効果を期待している。また、伝統行事における誘客や、インパウンド促進、観光物産による賑わいについて注視していく。

- ▶道路維持管理事業
- ▶観光まちづくり推進事業
- ▶移住促進事業

堤信也
議員



基幹産業である農業生産者の育成強化と、空き家利活用、移住定住促進は引き続き注視していく。災害がいつ起きてもおかしくない今、防災情報システムの再構築は町民の安全性を高められると思う。

- ▶農業の担い手と生産力の強化
- ▶移住定住取得支援
- ▶防災情報システムの構築

鈴木繁明
議員



相次ぐ自然災害について町民は意識が低いと感じている。過去に大災害に見舞われた事がないのが要因と考える。今日、明日にも発災しても不思議ではない状況を、再度周知しながら備える事が大事だと思う。

- ▶防災・消防体制の充実
- ▶鳥獣対策の効率化
- ▶公共施設のLED化の考え

横山知世志
議員



新規・次世代・担い手農業者への予算拡充を図っており成果を期待したい。多くの農業者が（特に中山間地域）野生鳥獣被害に苦慮している。被害農家と協力し、よりよい対応を図るべき。

- ▶農業予算の充実
- ▶生活環境の整備
- ▶公共施設の処分方針

横山義博
議員



国道401号から高田中学校間や、町道12009号線歩道等の道路改良により、町民が安全に通行できるようになることを期待している。また、長年聞き取りづらかった町内放送について注視していく。

- ▶道路新設改良事業
- ▶防災情報システム事業
- ▶耕作放棄地対策事業

根本剛
議員



日本郷一小跡地利活用整備計画づくりにつき、管理運営体制の構想が肝になる。また、高田地域まちなか賑わい創出ビジョン実施計画づくりや、新鶴地域振興「健康・スポーツ・観光の拠点」について注視していく。

- ▶本郷一小跡地公園管理事業
- ▶高田地域商工活性化事業
- ▶新鶴地域振興事業

根本謙一
議員



日本郷一小跡地は具体的な計画策定に入る。また、高田地域まちなか賑わい創出ビジョンの策定が始まる。新鶴地域では、陸上競技場周辺を健康・スポーツ・観光の拠点としての整備検討に入る。魅力的で持続可能な開発を期待。

- ▶公園管理事業
- ▶商工活性化事業
- ▶地域振興事業

大竹惣
議員



一般質問



通告順

ねもと けんいち
1. 根本 謙一 P.17
・メンタルヘルスツーリズムを
・観光協会と密な対話を
・本郷第一小跡地管理運営はいかに

しぶい きよたか
2. 渋井 清隆 P.18
・瑕疵ある行政行為は無効

あらかわ けいいち
3. 荒川 佳一 P.19
・物価高騰支援の継続を
・AIフル活用でもっと便利に

こしば はづき
4. 小柴 葉月 P.20
・移住者支援 それでいいの？
・町営住宅は可能性を秘めている

むらまつ なおし
5. 村松 尚 P.21
・待機児童をゼロに
・負担のない施設利用を
・観光協会との連携強化を
・町長車にお金使いすぎでは

ほし やどる
6. 星 次 P.22
・農地を貸したい人へサポートを
・災害に強い町を目指せ
・観光分野の強化を

ながみね かずや
7. 長嶺 一也 P.23
・脱炭素に向けた取組・対策を
・雪不足に伴う夏の水不足対策は
・DXのさらなる推進を

さくらい みきお
8. 櫻井 幹夫 P.24
・町民を災害から守るために
・自主防災組織への支援拡充を
・避難経路はいつでも万全に

議会を傍聴してみましよう！
定例会 6月会議は、6月5日(水)再開です。

詳しい日程は、各庁舎及び生涯学習センターに掲示するとともに、町ホームページに掲載しております。

- 傍聴場所 本庁舎2階議場傍聴席
- ライブ中継 本庁舎2階フリースペース、本郷・新鶴庁舎1階ホール、宮川・新鶴生涯学習センター





— さらにひと言 —
今の会津本郷焼資料展示の
あり方はおかしい

ねもと けんいち
根本 謙一 議員

録画配信は
こちら



メンタルヘルスツーリズムを

問 町長が令和6年度施政方針で表明している新鶴地域振興策「基本構想」の策定時期と組織はどのように考えているのか。

答 令和6年度にふれあいの森公園及び周辺施設等の再整備のための検討会を設置し、利用者等のニーズを踏まえ年度内に策定したいと考えています。今後の利活用を軸に温泉施設やワイナリー等と連携した振興策など「健康・スポーツ・観光の拠点」としてこのエリアを再構築するものです。

問 昨年の私の提案は、歴史を掘り起こしながら「食と癒しと健康」のエリアゾーンとして活かしていくべきではとの問いでした。具体的に「メンタルヘルスツーリズム」※を組み込み、我が町ならではのおもてなしになると考えるのがいかがか。

答 基本構想策定の検討会において、健康、スポーツ、観光等各分野の有識者等による幅広い検討の中で、その可能性を探っていきます。

観光協会と密な対話を

問 山城跡・会津本郷焼資料展示と施設整備の在り方について、観光協会との協議で対話不足を懸念している。連携を強化し、密なる対話で信頼関係に基づく協議を行い、方針を出していくべきである。7年度から始まる予定の「本郷まちなか賑わい創出」ビジョンづくりのタイミングにもなる。所見を伺う。

答 本郷インフォメーションセンターの近くに山城や本郷焼のガイダンス機能※と物販を備えた休憩所や飲食店などを構えることが観光振興に大きく貢献すると考えます。協会と連携を密に協議していきます。

本郷第一小跡地管理運営はいかに

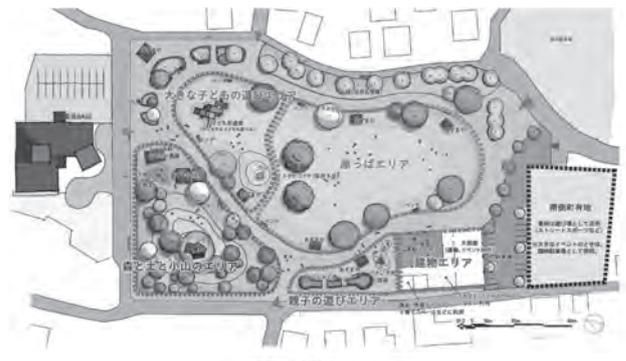
問 住民参加で整理された実施計画の肝要なところである「管理運営方法の在り方」について考え方を伺う。

答 この跡地が地域に親しまれ次世代に誇れる場所であるために、地域の方々が管理運営に関わり地域全体で利活用し共に創り上げることで、未来に繋がる場所にするとしています。跡地の可能性を最大限に発揮するためにも、共に創り育てる仕組みが重要と認識しています。

問 一つの提案として「地域おこし協力隊」の導入により、地域住民と共に管理運営組織化を目指し、「みんなの居場所・公園・広場づくり」を共に育て創って行く協働活動は利活用方針に合致し、住民自治の醸成に資する歩みになると考えるのがいかがか。

答 「地域おこし協力隊」先進事例を認識しています。その地域、その場所に応じた管理運営体制であることが重要です。人・まち・未来をつなぐ場所として、先進事例や周辺自治体を調査研究しながら、最適な在り方について整理していきます。

※メンタルヘルスツーリズム 昔からある湯治のように、訪れた先での心身の癒しによって、心の健康を増進するための観光・旅行のこと。
※ガイダンス機能 さまざまな手段で案内や説明を行うこと。



住民が主役で地域協働の公園・居場所づくり



— さらにひと言 —
町民・議員を
だまし続けてきた背景は？

しげい きよたか
渋井 清隆 議員

録画配信は
こちら



瑕疵ある行政行為は無効

問 行政財産の用途廃止前の処分について、これまでの町長答弁を要約すると、町は総務省の通知に従い「温泉施設等条例」を廃止する条例を「令和4年12月9日」に可決され、「令和4年12月12日」温泉等の土地建物等売買仮契約を締結した。財産の処分については、「令和4年12月15日」に行政財産のまま議会の議決に付し、同日付で、議決を得たので本契約として成立したもので地方自治法には違反しないとの結論である。

しかし、温泉施設等の譲渡の公募は、令和4年2月21日で公用又は公共用に供されていないことが確定していない公募である。なお、普通財産として適用になる施行日は、令和5年4月1日である。

そこで、本件契約について、その仮契約書には、「この契約は、法の規定により、議会の議決を得たときに、何らの手続きを要することなく本契約となり、当該議決日を当該本契約の成立日とする。なお、当該議決及び温泉健康センター及び宿泊研修施設ほっとぴあ新鶴を廃止する議決が得られなかったときは、この契約は無効とする。」との停止条件が付されている。

また、第2条承諾事項には、「前条の売買は令和5年4月1日以降、温泉等の行政財産としての用途を廃止した上で行うものとする」との売買特約が付されている。

総務省の通知の趣旨は、

- ①将来における行政財産としての用途廃止後に普通財産に切り替えた上で売り払う内容の契約であること。
- ②契約締結後の事情変更等にも支障なく対応できること。

であり、どちらも担保されている場合に行政財産として供用している間に契約を締結することが可能となると示したものである。

しかし、本件契約は契約の効力を発生させるにあたり、一定の条件を付した内容の契約

であり、意を異にするものである。瑕疵ある行政行為は無効である。見解を伺う。

答 総務省の通知に基づき締結したものであり、違法性はないと判断しています。

問 売買契約書を総務省に送付し確認を行ったのか。

答 総務省に送付し確認を行いました。と申し上げましたが、契約書を送付し確認を行ったのは、顧問弁護士に対してでしたので総務省に対して契約内容の確認は行っていませんでした。また、なお書き以下について、記載したことについて誤りがあったと申し上げましたが、なお書き以下の、「及び温泉健康センター及び宿泊研修施設ほっとぴあ新鶴を廃止する議決」については、「不要な記載」であったと答弁を訂正します。



— さらにひと言 —
今後 AI（人工知能）の
学習に期待する。

あらかわ けいいち
荒川 佳一 議員

録画配信は
こちら



物価高騰支援の継続を

問 町民にとってこの物価高は大変厳しく、町として更なる支援が必要と考える。町民の暮らしや生活を守るため、令和6年度においても継続して予算化する考えはあるのか伺う。

答 物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対して、国の交付金を活用し、町民の暮らしを守るため低所得世帯や子育て世帯に対する支援を実施しています。また、全町民に対する生活支援として申請に基づき「あいづじげん生活応援支援金」を給付します。

問 申請のない方にはどのように連絡をしているのか。また、マイナンバーカードで申請を簡素化することはできないか。

答 町広報で2回、メールやラインで周知をしました。今回は町独自の事業であり、準備期間も少なく早急に年度末まで給付する必要があったため、マイナンバーカードは利用しない申請としました。

問 国は令和5年1月からガソリンや灯油など燃油価格の高騰を抑えるために補助金を4月末以降も継続する方向で検討している。町支援金を国の継続と併せて支援する考えはあるのか。

答 国や県からの十分な財源措置が必要であることから、今後の国・県の動向を踏まえ条件を整えば令和6年度も対応します。

AIフル活用でもっと便利に

問 車の免許証を返納した方や免許を取得していない方などの移動手段として、大きな役割を担うのが公共交通である。町民の利便性を図るため、地域公共交通網形成計画を

どのように見直していくのか。

答 地域公共交通網形成計画の見直しは、令和6年度から新たな計画策定に取り組みます。

日常利用者等の意見を聞く機会を設け、利用実績や利用傾向を十分に分析しながら、利用者ニーズに沿った交通体系を図ります。

問 デマンド型乗合タクシー（美里あいあいタクシー）が公共交通網においてどのような役割と考えているのか。

答 鉄道や路線バス等を補完する2次交通手段として、高齢者の通院や買い物等の日常生活に欠かせない交通手段となっており、交通空白地域※に大変重要な役割を果たしています。

問 美里あいあいタクシーの運行計画にはAI（人工知能）を使用されているため、空いている時間帯は、5分も待たず乗車できた。しかし、混んでいる場合は1時間以上待たされた事例もあるため、AIの設定を見直す考えはあるのか。

答 AIを導入して1年半が経過しており、大幅なシステム改修しなくとも、AIが自分で学習する仕組みとなっています。また、関係者会議で必要に応じ改善して行きます。



安心安全な美里あいあいタクシー

※交通空白地域

一定の距離に駅やバス停などがない地域のこと。



—さらにひと言—
受け身のままでは
移住者は増えない…

こしば はづき
小柴 葉月 議員

録画配信は
こちら



移住者支援 それでいいの？

令和4年12月会議から続く質問につき、今回は「外から人を呼びましょう」という視点から提案する。

問 住宅取得支援事業補助金とは、移住者に向けた制度で、「契約日の前日から1年間町内に住民登録がない方」を対象としている。つまり、「この家を買います」「ここに家を建てます」と決めてから転入しなければ対象にならないということか。

答 その通りです。

問 県の令和4年度移住者の調査結果から、20代以下の単身者に最も移住ニーズがあることがわかる。また、国の令和2年度住宅市場動向調査結果では、民間賃貸住宅の世帯主は30歳未満と30歳代が6割、注文住宅（新築）と中古戸建住宅の世帯主は30歳代と40歳代が6割であった。住宅取得のニーズは30歳代と40歳代に多いことがわかる。「20代以下の単身者」という移住ニーズと、「30歳代～40歳代」という住宅取得のニーズが噛み合っていないが、現行の移住者支援は本当に移住者のニーズに合っているのか。所見を伺う。

答 美里町の住宅取得ニーズは30歳代～40歳代ですが、20歳代の移住者は稀なので現行の制度はニーズに合っていると考えます。町内移住者の傾向として、美里町に縁がある人（Uターン※等）がほとんどです。

問 国見町では住宅支援事業において、移住者の定義を「転入の日から住宅を取得した日までの期間が3年未満の者」と定めており、転入後、町内のアパートに住んでいても、3年に満たない期間のうちに町内で住宅を取得した場合は補助対象となる。地域おこし協力隊が良い例で、卒隊後近隣自治体に移り住むケースが多くなっているが、町内定住を視

野に入れてもらうきっかけにもなる。この現状を踏まえて、現行の移住者の定義を見直すべき。

答 見直しをして、移住・定住者の増加を目指します。

町営住宅は可能性を秘めている

問 町営住宅について、現在の375戸を2033年までに242戸まで減少させる計画がある。令和3年、国が公営住宅の目的外使用を認め、公営住宅の入居条件を緩和し、若者世代を受け入れて地域活性化を図るなど、有効活用する取り組みが全国の自治体で広がっている。このような取り組みは、賃貸住宅の需要が高い「20代以下の単身者」という移住者ニーズを呼び込むのに有効と考えるが、不要になった住宅を解体するのではなく、有効活用する取り組みを検討したことはあるか。

答 ありません。本町では耐震基準を満たしていない住宅の入居者の住み替えを優先し、今後も生活困窮者へ低廉な住宅を提供することに努めます。

人口減少対策 に力を入れたい。

と言う町長に対して
様々な角度から提案をしてきました。

全国的な移住ブーム！

地方移住を考えている方に、どうしたら会津美里町を移住候補地に入れてもらえるか、考える姿勢を見せて欲しいです。



※Uターン 生まれ育った場所以外で暮らしたのち、再び生まれ故郷に戻ることを指す。



— さらにひと言 —
待機児童解消の方法を
検討しなければ。

むらまつ **村松** なおし **尚** 議員

録画配信は
こちら



待機児童をゼロに

問 令和4年9月会議において待機児童解消に向けて取り組む考えが示されたが、現状4月に入園を希望している園児に対しての受け入れ状況は。

答 公立・私立認定こども園全てで第1希望への受け入れが可能になっています。

問 現在0歳児の待機状況は。また、年度途中での入園が可能であれば、町に戻って来たいと思う若者が増えると考え、受け入れの充実を図られているのか。

答 令和6年2月末日で私立認定こども園にて0歳児の待機児童が計10名です。また、年度途中での利用に空きがあれば、受け入れを行っています。議員から提案のあったアンケート調査を母子手帳交付時に行っており、結果を踏まえながら柔軟な対応を検討していきます。

負担のない施設利用を

問 現状、社会体育施設は事前予約であるが、空きがある場合は柔軟な受け入れが必要と考える。また、運動場バックネット裏等で除草されておらず、保護者が草刈りをしたと聞いたが、管理体制は。

答 平日は可能な限り対応していますが、休日は施設管理者が確保できず困難な状況です。今後指定管理の一元化を図り、柔軟な受け入れができるよう検討していきます。管理については、指定管理者が定期的に巡回をしていますが、今回不適切な状況が発生した事から、指導をしていきます。

観光協会との連携強化を

問 観光協会では、観光誘客をはじめ各事業を計画から人員配置まで尽力されているが、人員が限られている。協会運営に対して地域おこし協力隊を活用する考えは。

答 観光振興を図る上で観光協会の充実は不可欠であり、地域おこし協力隊の活用は有効な手法と考えます。リスクも含め調査から進めていきます。

問 町職員にも町内のイベント運営を知る観点で、協力体制が必要では。

答 行政と民間の一体感をもった地域振興にも繋がる事から、担当課にて協力を実施していきます。

問 観光消費額の向上は、町内商業者にとり、生業を継続する上で必要と考えるが。

答 観光客の滞在時間延長が有効である事から、滞在型観光による観光消費額の向上に取り組みます。

町長車にお金使いすぎでは

問 令和5年度、町長の公用車を当初予算で計上したが、販売価格や予約受付も発表されていなかった。納車状況と令和6年度の公用車入れ替えの考え方は。

答 予定の車両が抽選販売になり、納車まで1年以上かかる事から、車種を指定せずハイブリット車を条件に指名競争入札を行い、納車されました。また請差が生じた為、前倒しで電気自動車を1台購入しました。



— さらにひと言 —

少ない備蓄で不安だなあ…

ほし やどる
星 次 議員

録画配信は
こちら



農地を貸したい人へサポートを

問 特に山間地の農地については、貸したい希望の農家が大半で、借り手の農家がない状況になっているが、地域計画で耕作放棄地が解消されるのか伺う。

答 各集落の地域計画策定の協議で、特に担い手がないことが問題となっています。農業委員会や農地中間管理機構の協力を得ながら、長期的に取り組んでいきます。

問 借り手がない農地を適切に管理している所有者に、助成する考えはないのか。

答 現段階においては、考えていません。地域計画の策定において、十分に話し合い、放棄地の解消を図るために、多面的機能支払交付金を活用して、集落で取り組んでいただきたいです。

災害に強い町を目指せ

問 町民の安全・安心を確保するために、早急に避難所の見直しと、避難誘導や開設後の運営体制、各避難所における水・電気・暖房・燃料・トイレ・洗濯機等の備蓄品は、どのようになっているのか伺う。

答 施設の廃止や跡地利活用の状況に応じて、随時、指定の見直しを進めていきます。また、避難誘導體制については、あらゆる手段を用いて、避難情報が確実に住民へ伝達できるように周知徹底していきます。避難所における備蓄品の状況については、水を含めた食料品は3日以上確保し、簡易トイレは1,200個、暖房器具は9台、発電機は3台ですが、洗濯機は備えていません。

観光分野の強化を

問 観光客受け入れ態勢とイベントのさらなる改善点を示せ。

答 観光協会と連携し、体験型ツアーの充実を図ります。また、イベントについては、課題解決のために、実施形態の改善に取り組んでいきます。

問 観光誘客事業は、観光資源を有効に活用し、訪れる方の滞在時間やお金を使う仕組み作りが、賑わいと活性化に繋がると考えるが見解を伺う。

答 休憩所や飲食、物販を備えた拠点整備が整っていないので、今後、「まちなか賑わい創出協議会」において、議論を重ねていきます。

問 町内には、まだまだ自慢できる商品は少なく、消費拡大には至っていない現状で、消費者の視点にあった商品開発を6次産業の視点から町が積極的に関与すべきであると考えが見解を伺う。

答 既存商品のブラッシュアップの支援に取り組んでいきます。また、収益性の確保や活動拠点の整備等の課題を整理し、補助制度の活用についても検討していきます。



冬期間の災害に対する備蓄品も確保すべきでないか。



— さらにひと言 —
ごみ減量化が、
脱炭素への最初の一步！

ながみね かずや
長嶺 一也 議員

録画配信は
こちら



脱炭素に向けた取組・対策を

問 町長のゼロカーボン（脱炭素）宣言後、町の脱炭素に向けた今後の主な取組・施策について、どのように考えているのか。

答 温室効果ガス排出量や二酸化炭素吸収量の実態、再生可能エネルギーの導入ポテンシャルを把握しながら、地域の特色を活かした効果的な脱炭素の取組を検討します。

問 脱炭素実現のため、省エネルギー対策の徹底をこれまで以上に町民や事業者へ呼び掛ける必要があると考えるが、どのように周知し、理解を求めているのか。

答 町民や事業者の方が、日常どのくらいの温室効果ガスを排出しているか、どうすれば排出量を減らすことができるかを定量的に示し、ご理解いただくことが排出量削減の取組を進める上で重要です。このため、省エネルギー対策の徹底に係る周知方法についても、より効果的な方法を検討し実施します。

問 果樹の剪定枝を果樹園で燃やし、炭化した剪定枝を畑にすき込むことによって、土壌中の炭素量が増えるとともに、圃場の活性化にもつながるが。

答 バイオ炭の活用は、温室効果ガス削減対策の1つとして注目されており、剪定枝の炭素の土壌貯留についても全国的に広がりを見せています。ただ、火災などの恐れがあることから、無煙炭化器の適切な使用方法について消防署などの指導を仰ぎながら、環境に配慮した調査研究に努めます。

雪不足に伴う夏の水不足対策は

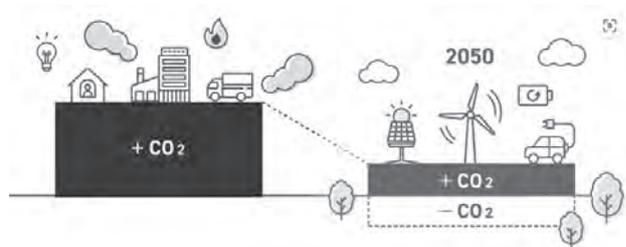
問 暖冬による雪不足に伴う夏の水不足対策について、早い時期から備える必要があると考えるが。

答 水不足の対策は、ため池の管理や農家の適切な用水管理が最も重要であることから、県や土地改良区と連携し節水と呼び掛けるなど対応します。

DXのさらなる推進を

問 町のデジタル化の総括責任者は、副町長または総務課長が兼務すべきと考えるが。

答 町のICTやDXを総合的に推進するため、副町長、教育長、各所属長、デジタル化推進アドバイザーで構成される地域情報化推進本部を設置し、副町長を本部長としています。本部長である副町長は、全体方針の合意形成、各課連携体制の構築など、今後のDXによる住民サービスの充実に向けた各課横断的な取組を円滑に行っていくため、全体を総括することを想定しているため、現在のところ兼務は考えていません。



カーボンニュートラルとは（環境省 HP より）
温室効果ガスの排出量から吸収量を差し引いて合計を実質的にゼロにすること。



さくらい みきお
櫻井 幹夫 議員

録画配信は
こちら



町民を災害から守るために

問 災害に備えた住民の備蓄状況を把握しているのか。指導や助言は行っているのか。

答 把握はしていません。出前講座で備蓄について呼びかけを行っています。

問 生涯学習センター分館の廃止に伴う指定避難所の変更、追加はあるか。

答 廃止される施設の「指定避難所」指定は取り消します。また、追加の予定はありません。

問 町内において災害による孤立集落は発生すると考えるか。解消までの期間の想定は。

答 孤立集落は発生すると考えますが、解消できる期間の見通しは困難です。

問 町は、避難は自己責任、遠方の身内などに避難すべきとしてきたが、移動が困難な場合はどうか。

答 大雨や台風災害時は早めに安全な場所に身を置き、地震の際はより安全な場所へ身を移すことが重要と考えます。町は災害の種類により避難方法を指示、案内します。

問 分散備蓄を行っているのか。

答 高田地域と本郷地域に備蓄しています。

問 災害時の飲料水だけでなくトイレや手洗い、洗面などの水問題に対する対策は。

答 町独自では対応できないので、国や県及び陸上自衛隊へ支援要請し対応します。

自主防災組織への支援拡充を

問 町で推進している、自主防災組織に対して継続的支援を。

答 支援策を検討中です。

問 自主防災組織への備蓄品の支給を。

答 自主防災組織に限らず、分散備蓄に対する調査・研究を進めます。



施設廃止後、災害時の指定避難所はどこに…、不安。

避難経路はいつでも万全に

問 道路及び橋りょう等の災害予防対策は万全か。

答 道路は通常パトロールで安全確認しており、橋りょうの点検結果も良好です。

問 これまでに講じた土砂災害対策は。また、今後の対策は。

答 ハザードマップによる情報発信、警戒区域標識の設置を行っています。

議員としゃべろう マチトーク!!2024

まちの未来を語り合おう



申込み
不要

3か所で開催しますのでご都合の良い日程にご参加ください。

高田会場 6月17日(月)18:30~20:00(受付18:00~) 本庁舎1階 じげんホール

新鶴会場 6月18日(火)18:30~20:00(受付18:00~) 新鶴生涯学習センター 大集会室

本郷会場 6月22日(土)14:00~15:30(受付13:30~) 本郷庁舎2階 研修室A・B

内 容 ・ 議会活動報告 ・ 「暮らし」「産業」「教育・子育て」の未来を想像する対話

事前
申込み

会津西陵高校生スペシャルコラボ企画

多様な意見交換の場を拡充して議会機能強化につなげるために、学校のご協力を頂き開催します。未来を担う高校生たちと、町の未来について対話してみませんか？

日 時 6月20日(木)13:20~15:10(受付12:40~)

場 所 会津西陵高校視聴覚室

内 容 ワールドカフェ形式による対話

定 員 16名 ※先着順

応募方法 応募フォームまたは電話にてお申し込みください。



応募フォームは
こちら

ワールドカフェとは

ワールド・カフェの定義は、カフェでくつろいでいるようなリラックスした雰囲気のもと行われる会議のことです。参加者は少人数のグループに分かれ、テーブルごとに対話します。対話を楽しむことを目的にしているため、お互いの理解を深めながら、様々な気付きや自由な発想、アイデアを生み出すことができます。

連絡先 会津美里町議会事務局総務係 ☎0242-55-1105

町民コーナー Vol.45

プロフィール
職業 無職 (元小学校教員)
趣味 城巡り・まち中歩き



さいとう かつよし
齋藤 勝美さん
(本郷地域)

プロフィール
職業 農業の傍らで、お菓子、キムチ、干し芋など6次産業化をしています。
野菜はEな！本郷や希来里に出荷しています。
趣味 ソフトボール、マラソンが好きで、第一回東京マラソン大会に出場しました。



よこやま よしこ
横山 芳子さん
(新鶴地域)

- ◎会津美里町に住んだきっかけは
 - ▲会津若松市出身ですが、大学時代に本郷盆踊りを観て魅せられたからです。
 - また、本郷出身の妻と会津での子育てを考えたとき、暮らしやすい環境の本郷が一番良いと判断しました。
- ◎現在の関心事・やっていきたいことは
 - ▲日本郷第一小学校跡地利活用の事です。勤務地であったこともあり、区長になってから関わりを持ってきました。より良い住みやすい町にできないかの思いを大事にしていきたいです。
- ◎町の魅力はどこに
 - ▲変わりゆく不安はありますが、田園風景と人情が素晴らしいと感じています。
- ◎議会や町に対して
 - ▲議会傍聴に10年程行っており、町の課題や問題がわかるようになりました。
 - 町民にわかりやすい質問、答弁をと思っています。

- ◎会津美里町に住んだきっかけは
 - ▲会津若松市より旧新鶴村に嫁いで42年になりました。
 - 家族構成は 義母、私たち夫婦、長男夫婦、孫3人です。
- ◎今後の抱負は
 - ▲野菜づくりと6次産業化を継続し、お客さんを喜びと笑顔でいっぱいにしたいです。
- ◎議会や町に対して
 - ▲少子高齢化に歯止めがかかるような政策として結婚・出会いの創出、子育て支援に力を入れてほしいです。
 - また、新鶴地域には近くにスーパーもなく買い物に難儀していますので、交通の便が良くなるように改善してほしいです。
 - 議員自ら問題点や課題を見つけ、町民のためになる活動を期待しています。

〈担当者より〉
変わりゆく学校・田園風景に残したい大事なものの、私のできることはと真摯に考えて活動しておられる姿に感銘を受けました。健康第一にご活躍を祈ります。

〈担当者より〉
新鶴地域のことを真剣に考えて行動していると感じました。今後も野菜づくりと6次産業化を継続し、活性化と賑わいづくりに頑張ってください。

- 発行責任者 大竹 惣
議長 大竹 惣
広報広聴常任委員会
委員長 小柴 葉月
副委員長 荒川 佳一
委員 山内 佳一
委員 長嶺 一也
委員 星 一也
委員 堤 信也
委員 横山知世志
委員 根本 謙一

編集後記

今年、異例の暖冬でしたが、3月は寒暖差が激しく天候不安もありました。しかし、季節は巡り、各地では農作業も進み、野菜の植え付けや水田作業の繁忙期を迎えています。

町は、令和7年度までの第3次総合計画に沿って、今年度も始動しました。議会も行政執行に真摯に目を凝らしてまいります。

今号からは、議会だよりを左綴じに変更し、編集も一新しました。町民の皆さまへのわかりやすい報告、親しまれる「議会だより」を目指してまいります。

(横山知世志)